

百年前の捕虜たちが、
今に伝えること

板東俘虜収容所 ～戦争の向こう側に見えたもの 捕虜たちが残した大戦史

第一次世界大戦中に板東俘虜収容所で捕虜となったイタリア系捕虜やドイツ兵捕虜を中心に、当時の歴史や文化を探ります。また、彼らが置かれた状況と、その努力によって生み出された文化的な成果、そして“敵”に対しても敬意を払った管理者松江豊壽の生涯を紹介します。

当時の社会における相互理解の在り方を見直し、現代にも通じる教訓を見つめ直していきます。

2025 3/20 木祝 ～ 30 日

休館日：3月24日(月)

開館時間：9:30～17:00

会場 徳島県立博物館 1階企画展示室 徳島県徳島市八万町向寺山
観覧無料

徳島少年少女合唱団による公演

音楽でつながる歴史の記憶 Ⅴ

第一次世界大戦の捕虜たちが奏でた音楽を
徳島少年少女合唱団がドイツ、イタリア、
日本の楽曲とともにお届けします。
ぜひご参加ください。

3/29 土

14:30～15:00

徳島県立博物館
1階企画展示室

観覧無料

「板東の記憶」を「世界の記憶」へ

主催：徳島県・鳴門市 特別協力：徳島県立博物館

徳島県観光スポーツ文化部文化資源活用課 088-621-3267
鳴門市ドイツ館 088-679-9110